

暫定税率廃止、代わりの財源は？

ガソリン等の暫定税率。即時廃止を求めた野党、年末の令和8年度税制改正大綱でという与党。自動車ユーザーとしては早期の廃止を期待する一方、神奈川県政に関わる立場としては地方財政への影響を無視できません。

国税である揮発油税の地方譲与分と、県税である軽油引取税にはともに暫定税率が乗せられており、廃止になれば神奈川県は222億円の税収減（うち111億円は市町村交付分）となります。代替財源をどう確保するのか。その議論こそ急ぐべきです。

神奈川県議会議員

HPへ▶



おのぞら

慎一郎
しんいちろう

